

第5章 互いの理解とふれあいに満ちた まちづくり

第1節 誰もが尊重される社会を実現する

第2節 ネットワークで新しい時代の社会を創る

第1節 誰もが尊重される社会を実現する

1 人 権

基本方針

すべての住民が人権を尊重され、差別のない明るいまちをつくるため、教育・学習の機会や地域活動など、日常生活を通じて、人権について理解する機会の提供に努めます。

現状と課題

人権は、一人ひとりが人として認められ、自分らしく生きることができる権利であり、すべての人が生まれながらに有する権利です。

世界的には、国連の世界人権宣言に基づいて、国際人権規約など、さまざまな条約が締結されており、わが国においても、憲法で基本的人権としてすべての国民に保障されています。

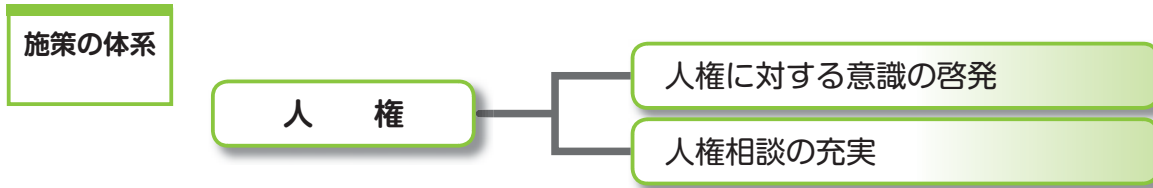
本町でも、これまで主に人権擁護委員の活動として、月2回の総合相談の中で人権相談を行うなど、人権問題への対応に取り組んできました。

しかし、昨今の人権をめぐる問題は、同和問題や人種の違い、障害者に対する差別などに加え、ドメスティックバイオレンス（DV）^{*1} や子どもへの虐待、職場でのパワーハラスメント^{*2} など、複雑多様化しています。

今後は県の女性サポートセンターや児童相談所などの専門機関との連携により、家庭、学校、地域社会、職場等、あらゆる場面で人権への理解を促進することが必要です。

*1 ドメスティックバイオレンス：夫（妻）、パートナーからの暴力

*2 パワーハラスメント：権力や地位を利用した嫌がらせ



| 施策の内容 | | | |
|--|---|---------|--|
| (1) 人権に対する意識の啓発 | | | |
| <p>子どもの頃から人権に対する正しい理解ができるよう、学校における人権教育を充実するとともに、人権週間などを通じて、人権に関わる情報提供や意識啓発に努めます。</p> | <table border="1"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e8f5e9;">主な施策・事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ■ 学校での人権教育の充実 ■ 人権週間事業の充実 </td> </tr> </tbody> </table> | 主な施策・事業 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 学校での人権教育の充実 ■ 人権週間事業の充実 |
| 主な施策・事業 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ■ 学校での人権教育の充実 ■ 人権週間事業の充実 | | | |
| (2) 人権相談の充実 | | | |
| <p>セクシャルハラスメント^{*3}や虐待など、近年の課題に対応できるよう、人権擁護委員による相談事業や関係機関との連携を充実します。</p> | <table border="1"> <thead> <tr> <th style="background-color: #e8f5e9;">主な施策・事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> ■ 相談事業の充実 ■ 関係機関との連携 </td> </tr> </tbody> </table> | 主な施策・事業 | <ul style="list-style-type: none"> ■ 相談事業の充実 ■ 関係機関との連携 |
| 主な施策・事業 | | | |
| <ul style="list-style-type: none"> ■ 相談事業の充実 ■ 関係機関との連携 | | | |

*3 セクシャルハラスメント：性的嫌がらせ

2 男女共同参画

基本方針

男女が一人の人間として互いに尊重し合い、個性や能力を活かす機会が対等に与えられ、また、その成果が公正に評価される社会の実現をめざします。

現状と課題

近年、男女雇用機会均等法、育児・介護休業法、労働基準法等の法的整備が進みつつありますが、現実には男女の役割分担意識に基づく社会の仕組みや慣行は根強く、女性が能力を発揮できない状況が存在しています。

また、ドメスティックバイオレンス（DV）やセクシャルハラスメントに関する相談が増加傾向にありますが、その被害はわかりにくく、実態を掴めていないのが現状です。

個人が尊重される社会を築くためには、子どもの頃からジェンダー^{*1}に対する考え方について教育することが必要であり、また、学校における習慣や学校の環境を男女平等のものとしていく必要があります。

家事・育児・介護等においても、男性よりも女性が責任を担っている場合が依然として多く、今後、家族の小規模化、少子高齢化が一層進展する中で、育児や介護などを社会全体の課題として捉え、男女の仕事と家庭、地域生活の両立を支援していくことが必要です。

産業政策としても、女性による労働力確保のために、働きやすい環境の整備と女性の能力活用に対する積極的な取り組みが必要とされています。

さらに、行政や職場、地域における方針の決定の場に占める女性の割合は依然として低く、女性の意向を政策や方針に反映するため、女性の採用・登用などを積極的に進める必要があります。



男女共同参画フォーラム

^{*1} ジェンダー：社会的な性のありよう（生物学的な性別と区別した概念）

施策の体系



施策の内容

(1) 男女共同参画のための意識啓発

学校において男女平等に関する教育を推進することに加え、イベントや行事などを通じて、女性の人権に関する情報提供などを行い、男女共同参画のための意識啓発に努めます。また、暴力被害などに対する相談体制の充実を図ります。

主な施策・事業

- 学校教育における男女平等の推進
- 女性の人権に対する意識の啓発
- 関係機関との連携による相談体制の充実

(2) 男女共同参画のための生活環境の充実

子育てや介護など、家庭と仕事の両立への支援や母子保健など、女性が健康に自立した生活を送るための環境の充実に努めます。

主な施策・事業

- 子育て支援の充実
- 介護サービスの充実
- 母子保健の充実

(3) 男女共同参画のための仕組みづくり

雇用の場において女性が能力を発揮できるよう、事業主の意識向上や雇用制度充実のための支援を行うとともに、行政における政策・方針の決定の場や地域社会への女性の参加を促進する仕組みづくりを進めます。

主な施策・事業

- 男女共同参画基本計画の策定・推進
- 職場での男女共同参画の意識啓発
- 雇用制度充実のための支援
- 行政への女性参加の推進
- 地域社会における女性参加の促進

3 国際交流

基本方針

国際的な視野を持った人材を育てるとともに、新しい地域文化をつくっていくため、外国人との交流や国際理解の機会を充実します。

現状と課題

本町は、国際空港である成田国際空港まで 30 分の位置にあり、町内においても外国人の居住や就労が増加しています。こうした中で、一人ひとりの国際感覚の育成と横芝光町の文化の再認識を図るため、海外の異なる文化との交流は重要です。

現在、町内の 2 中学校に各 1 名、小学校に 1 名の計 3 名の外国語指導助手 (ALT) がおり、小中学生の語学指導にあたっています。

また、光中学校と米国ウィスコンシン州メイビル中学校は姉妹校として訪問交流を行ってきましたが、厳しい財政状況により継続が困難となっており、新しい形態での交流が課題となっています。

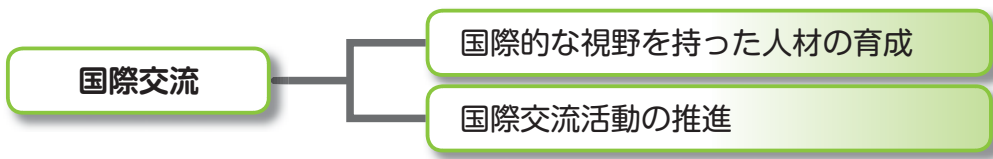
今後は、米海軍横須賀基地の家族と町内小中高生の交流など、既存の交流活動を含め、生涯学習やコミュニティ^{*1}活動など、住民の自主的な交流を支援することが重要となっています。



外国語指導助手による授業

*1 コミュニティ：共同体意識を持つ人々の集団

施策の体系



施策の内容

(1) 国際的な視野を持った人材の育成

学校教育や社会教育における外国語指導助手（ALT）の活用により、語学学習を充実するとともに、国際理解を深め、国際的な視野を持った人材の育成を図ります。

主な施策・事業

- 語学学習の充実
- 国際理解教育の機会の充実

(2) 国際交流活動の推進

インターネット*2等を活用して、姉妹校交流をはじめとする交流活動の活性化を図るとともに、町内外での各種交流イベントを活用し、外国人との交流の機会を増やします。

主な施策・事業

- インターネットの活用
- 各種交流イベントの活用
- 民間交流の促進

*2 インターネット：複数のコンピュータネットワークを相互接続し、全体がネットワークとして機能するようにしたもの

第2節 ネットワークで新しい時代の社会を創る

1 コミュニティ

基本方針

地域福祉や安全対策、環境美化など、多様な地域の課題に対応できるよう、地域の連帯感を育み、地域住民の自主的な活動を支援します。

現状と課題

本町には、古くからの地域のつながりも残っていますが、少子高齢化や核家族化、価値観の変化などにより、地域の連帯意識は薄くなっているのが現状です。

また、地域組織の組織率低下やリーダー人材の固定化、情報保護への関心の高まりなど、地域活動に支障をきたす要因が増えています。さらに、合併により、これまでと異なる枠組みでのイベントや行事があり、参加しやすい環境づくりも課題となっています。

そうした状況の中で、子育てや高齢者の見守り、防犯や防災、環境保全・美化など、地域の課題解決に向けた地域力の再生が必要となっています。

このため、本町では、地域の連帯意識を醸成し、地域活動を活性化するため、地域の組織に対し活動費等の補助制度（コミュニティ活動育成事業）を行っています。

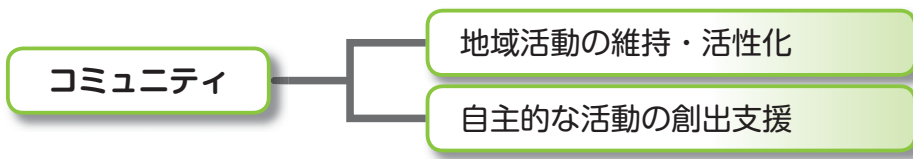
一方で、地域のつながりとは別に、個人の関心に基づいたコミュニティ活動も盛んになっていることから、こうした新しい活動の一層の活性化と地域に由来からある活動を結びつけていく努力が必要です。

また、そうした地域活動の拠点として、横芝地域に 31 施設、光地域に 33 施設の地域集会施設の他、共同利用施設があります。これらの施設の維持改修については、老朽化が進んでいる施設もあることから、計画的な整備が必要となっています。



祇園祭

施策の体系



施策の内容

(1) 地域活動の維持・活性化

地域の活動拠点である集会施設の適正な維持管理を行うとともに、地域組織の活動費等の補助や人材育成の支援を通じて、これまでの地域活動の維持と活性化を促進します。

主な施策・事業

- 地域組織間の情報交換とネットワーク^{*1}の促進
- 人材育成の支援
- コミュニティ活動育成事業の推進
- 集会施設の定期的な整備

(2) 自主的な活動の創出支援

地域のつながりに関わりなく、自分の関心に基づいて活動するサークル^{*2}やボランティア^{*3}、NPO^{*4}などを振興し、定年退職者や子育て後の女性などの地域活動への参加を促進します。

主な施策・事業

- 自主的な活動の情報提供とネットワーク化の促進
- NPO やコミュニティビジネス^{*5}などの支援

*1 ネットワーク：一般に、網状の組織・仕組み（人、情報、コンピュータなど）

*2 サークル：同じあるいは似たような思想・趣味・関心を持つ者の集まり、仲間、同好会

*3 ボランティア：自主的に社会事業等に参加し、奉仕活動をする人

*4 NPO：Non-profit organization の略、非営利組織

*5 コミュニティビジネス：住民が主体となって地域の課題をビジネスの手法で解決し、その活動の利益をコミュニティに還元することによって、コミュニティを再生・活性化する取組み

2 情報化

基本方針

情報通信技術の活用により、行政サービスの向上を図るとともに、地域情報の積極的な発信や交流の促進など、地域の活性化を図ります。

現状と課題

近年、情報通信技術の発展と普及にはめざましいものがあり、行政においても、こうした技術の活用により、行政の簡素化・効率化、行政サービスの質的な向上を進めるため、電子自治体の構築を図る必要があります。

公共施設の予約システムは整備済みであり、今後は、行政手続きのオンライン^{*1}化を進め、住民の利便性向上を図るため、千葉県電子自治体推進協議会に参加し、共同利用によるサービス提供の準備を進めています（平成19年度に電子申請サービスの開始、21年度に電子調達サービスの開始予定）。

このほか、住民のパソコン操作の習得・向上のため、図書館で情報技術（IT^{*2}）講習会を実施しており、今後は地域活性化の手段としてもインターネットを活用できるよう、学習機会や内容の充実を進める必要があります。

なお、情報通信技術の活用を図る前提として、平成18年度に情報セキュリティポリシー^{*3}を策定しており、今後は全職員の遵守を徹底するとともに、常に必要な見直しを続け、情報保護を進めることが重要です。



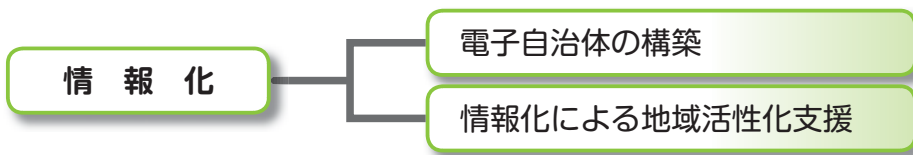
情報技術（IT）講習会

*1 オンライン：コンピュータと端末装置が接続され、直接データのやりとりができる状態

*2 IT：Information Technology の略、情報通信技術

*3 情報セキュリティポリシー：情報の安全性確保に向けた方針

施策の体系



施策の内容

(1) 電子自治体の構築

電子自治体の構築を計画的に推進し、情報技術（IT）を活用した住民サービスの向上を図るとともに、情報セキュリティポリシーに基づいて、適切な情報保護を徹底します。

主な施策・事業

- 電子自治体推進計画の策定
- 行政手続きのオンライン化
- 情報保護の徹底
- 庁内体制の整備
- 地理・地籍情報等の整理・充実

(2) 情報化による地域活性化支援

学校教育や生涯学習を通じて、インターネット等の情報通信技術の活用能力の向上を促進し、住民によるイベントや地域活動の情報交換、地域の就職・住宅情報の発信など、地域の活性化を支援します。

主な施策・事業

- 情報技術（IT）講習会等の情報教育の推進
- 住民の自主的な活動のネットワーク化の促進
- 情報通信基盤整備の民間への働きかけ